

# × 契(ちぎり)通信VOL.236

2025年10月30日発行

株式会社チキリ 社長室編集

## なんだ・かんだ

### ◆働きたい改革◆

高市新首相は就任したその日に、現行の労働時間規制の緩和検討を厚生労働相に指示したという記事が掲載されていました。新閣僚への指示書には、「心身の健康維持と従業者の選択を前提」とし「働き方改革を推進するとともに、多様な働き方を踏まえたルール整備を図ることで、安心して働くことができる環境を整備する」と明示したそうです。

この働き方改革関連法は、大企業は、2019年4月1日から、中小企業における残業時間の上限規制の適用は2020年4月1日から、また、同じく中小企業における月60時間超の残業への割増賃金率引上げの適用は2023年4月1日から、我々中小企業には多少時間的な猶予を与えて頂いた上での施工でした。

働き方改革の具体的な取り組みは、労働時間に関する改革については、罰則付きで時間外労働に上限が設けられました。年次有給休暇の取得義務化として、年10日以上の年次有給休暇が付与される労働者に対し、そのうち5日は会社が時季を指定して取得させることが義務付けられました。更に勤務間インターバル制度として、勤務終了から次の始業までに一定の休息時間を確保するよう努力義務が課されています。そして、月60時間を超える時間外労働への割増賃金率も引き上げが行われました。

その他、柔軟な働き方を促すテレワークやフレックスタイム制の導入、そして業務効率化のためのDX化（ペーパーレス化など）があります。また、同一労働同一賃金の原則や、育児・介護休業制度の充実といった、多様な働き方を支援する施策も含まれます。

施行から5年経過時点で本制度について見直すことが定められていて、現在厚労省の審議会で労使の代表による議論が本格化しています。昨日のニュースでも労組側から改革の逆行に反対意見が出ていました。

7月の参院選で、自民党は公約に「個人の意欲と能力を最大限生かせる社会を実現するため『働きたい改革』を推進する」とうたっているそうで、残業をしてもっと収入を増やしたいという方が一定数いるということだと思います。

是非、「心身の健康維持と従業者の選択を前提」として、もう少し柔軟な制度にして頂くよう期待しています。

さて労働時間ですが、もう一つ悩みがあります。それは、近年の人手不足と就労人口の減少により、完全週休二日でないと労働条件の部分で採用が出来なくなってしまうということです。

現在当社の年間休暇日数は119日です。長年105日（年間52週×2=104日、いわゆる週休二日）でしたから、数年で14日も増えています。採用の事を考えて、世の中の企業と横並びの休日数にした為、短期間での休日増となり、実際に3週間分の勤務日数が無くなうことになり、働き方改革による残業減も含めるとそれ以上です。

なので業務の効率化は必至です。手始めにパソコンのキー入力の速さを上げる為に入力の速度を測定するアプリを購入しました。そして、catGPT5.0有料版も。でも、これだけでは根本的な解決にはならないですね。焼け石に水？



### ■ 正社員とパート・アルバイトを募集しています ■

以下の内容で求人募集をしています。どなたかお知り合いの方いらっしゃいましたらご紹介ください

- ① ネット販売の運営(正社員)：ネット販売における、WEBサイトの保守・運営・受発注・出荷・問合せ対応等（完全に内勤です）
- ② 短時間倉庫内梱包作業スタッフ(アルバイト)：ネット販売における商品の梱包出荷作業（月～金 13:00～15:00程度）

詳細は、当社総務 加藤までお問合せ下さい。給与・その他待遇面についてご説明させて頂きます。

10月に入つてやっとあの殺人的な暑さも薄れ、時折少し暑くてエアコンを入れる日があつたり、厚手の上着が欲しい日もありましたが、総じて過ごしやすい日がやって参りました。そして23日には富士山に初冠雪が観測されました。遅い記録だということで、相変わらず秋は短いようです。そんな中で、先日秋の味覚に舌鼓を打つてまいりました。出張で名古屋に出かけたのですが、当日朝が早いので前泊し、夕食を名古屋の栄で一人で食べることになり、折角なので、食べログでリサーチしてリーズナブルで美味しいそうな店を予約しました。代表取締役 服部 勲一郎

食欲の秋

### 社員ブログ

#### ● エアコン ●

総務部 遠藤都機恵  
8月の猛暑の最中に起きた我が家のことです。リビングのエアコンが壊れて使用できなくなり、新しいエアコンが設置されるのは3週間後。さて、これからどうやって暑さを乗り切るか。

まずは、2階からエアコンの冷たい空気を何とか1階のリビングに届けようと扇風機を数台使用してみたものの、全く効果は無く諦め。次に熱を発生させない為に、食洗機の使用を止め、食事の支度はなるべくお湯を沸かさず、電子レンジで調理。外食も活用。体を冷やす為に、家事をする時は冷凍庫でキンキンに冷やしたネッククーラーをこまめに付け替えて。それでも汗が。室温は35度近く。無理をせず、もう熱中症にならないように気を付けました。

一番良かったのは、シャンプーやボディーソープに混ぜて使用する「ミントプラス」すごい清涼感で、お風呂上りでも体や頭皮がスースーしてしばらくの間は快適に過ごすことができました。来年の夏も使用したいくらいです。

炎天下やエアコンの無い場所で、暑さに耐え仕事をしている方、本当に尊敬します！

もし、夏に災害が起きて電気が使用できなくなったら・・・と考えると暑さ対策の備蓄をしておく必要がありそうです。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思います。次回からの発送を中止させて頂きます。

株式会社チキリ

静岡県駿東郡清水町卸団地73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/